

# 2023 第41回記念 津軽三味線世界大会 進行予定表

〈1日目〉2023年5月3日(水・祝)					
開場 参加選手受付開始		9:00			
開会宣言		9:50			
部門(級)	制限時間	人数	開始～終了	所要時間	対象
ジュニアC級	2分30秒	22人	10:00～10:55	約55分	15歳以下の初級者の男女
シニアC級	2分30秒	26人	11:05～12:10	約65分	60歳以上の初級者の男女
昼休憩					
グループB	4分00秒	14組	13:00～13:55	約55分	5人以上10人以下のグループ
グループA	4分00秒	3組	13:55～14:10	約15分	11人以上のグループ
ミドルC級(前半)	2分30秒	18人	14:20～15:05	約45分	40～59歳の初級者の男女
ミドルC級(後半)	2分30秒	19人	15:15～16:00	約45分	40～59歳の初級者の男女
唄付伴奏B級(前半)	2分30秒	15人	16:10～16:50	約40分	初級者の男女、年齢不問
唄付伴奏B級(後半)	2分30秒	16人	17:00～17:40	約40分	初級者の男女、年齢不問

〈2日目〉2023年5月4日(木・祝)					
開場 参加選手受付開始		9:00			
来賓祝辞		9:50			
部門(級)	制限時間	人数	開始～終了	所要時間	対象
ユースC級(前半)	2分30秒	23人	10:00～11:00	約60分	16～39歳の初級者の男女
ユースC級(後半)	2分30秒	23人	11:10～12:10	約60分	16～39歳の初級者の男女
昼休憩					
個人B級(前半)	3分00秒	25人	13:00～14:15	約75分	中級者の男女、年齢不問
個人B級(後半)	3分00秒	25人	14:25～15:40	約75分	中級者の男女、年齢不問
唄付伴奏A級	3分30秒	17人	15:50～16:50	約60分	中級～上級者の男女、年齢不問
個人A級(前半)	4分00秒	12人	17:00～17:50	約50分	上級者の男性、年齢不問
個人A級(後半)	4分00秒	12人	18:00～18:50	約50分	上級者の男性、年齢不問

## 【注意事項】

- ・本誌16ページ記載の新型コロナウイルス感染症の防止対策にご協力ください。
- ・再入場には、入場の際に装着したリストバンドの提示が必要です。
- ・ホール内は携帯電話や通信機器等の電波はご利用出来ません。また、競技中はホール内での私語を禁じます。
- ・大会に関する写真、映像、音源の著作権や肖像権は主催者に帰属します。映像の録画は個人観賞が目的の場合のみ撮影可能です。ただし、録画機器の電源供給、三脚等による機器の固定、および撮影場所が必要な場合は主催者の許可(有料)が必要です。ロビーにて受付しております。
- ・競技の進行を妨げる行為を行った場合は、ご退場頂く場合がございます。
- ・開催中の個人トラブルに関しまして、主催者側は一切責任を持ちません。

## ご挨拶



津軽三味線世界大会実行委員会

審査委員長 木乃下 真市

津軽はいよいよ春本番を迎え、今年も津軽三味線世界大会の季節がやって参りました。弘前さくらまつりと共に開催されてきた本大会は今年で第四十一回を迎えます。

津軽三味線名人 山田千里先生が始められたこの大会は瞬く間に日本全国の津軽三味線演奏者の噂となり当初から全国各地の腕自慢が腕を競い合ってきました。

大会にはプロアマ問わず大勢の選手が参加し、特にA級はプロ奏者への登竜門と言えるほど、多くの優秀な演奏家を輩出してきました。歴代の優勝者や入賞者が現在なお第一線で活躍していることから見ても、本大会の担ってきた役割と重要性は大変大きなものだと言えます。

本大会では曲弾き部門とともに唄付け部門が設けられていますが、近年の若者の中には唄付けのできない奏者が多かつたのも事実です。最近ようやく唄付けの重要性に気付き、唄付けの勉強に取り組んでおられる方が多いように感じます。

唄付けを勉強する事、唄を知る事はその奏者の演奏を豊かなものに成長させてくれます。津軽三味線を勉強する上で、津軽民謡の勉強は欠かせないものです。

津軽三味線そのものが本来津軽民謡の伴奏楽器であり、その前奏部分を長くしたものが曲弾きということをお忘れではありません。つまり、津軽じょんがら節の曲弾きはあくまでも津軽じょんがら節の前奏が長くなったものであり、津軽の味わいを感じさせるものであるべきです。

津軽民謡や津軽三味線の神様と呼ばれた名人達が創りあげた素晴らしい音楽がこの津軽の地にとっしり根を残し、後世まで受け継がれる事を願ってやみません。

お客様におかれましては選手の皆様に惜しみない拍手をお贈りいただけますようお願い致します。私が大会に出場していた頃は地元津軽の耳の肥えたお客様や観覧に来られていたプロ奏者も含め、全てのお客様が選手と一体となつて興奮し熱狂していたのを思い出します。津軽が生んだ世界的な楽器である津軽三味線の本物の火をさらに大きな炎にするべく、地元のお客様と各地からの出場者と津軽三味線愛好家の皆様が一丸となつて津軽三味線を本気で楽しんで頂ければ幸いです。

本日は日頃の練習の成果を十分に発揮され選手それぞれが舞台の花形として活躍されることをご祈念申し上げますと共に、この大会から沢山の演奏家が育っていくことを楽しみにしております。

祝  
辞



青森県知事 三村 申吾

第四十一回津軽三味線世界大会が開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

また、本大会の開催に御尽力された小島実行委員長をはじめ、関係者の皆様に深く敬意を表します。

さて、津軽三味線は、津軽の厳しい風土から生まれ育まれた独特の伝統芸能であり、先人たちの血のにじむような修行によって弾き継がれてきた、かけがえのない文化遺産です。今では、演奏者や愛好家の輪が、国内はもとより、海外にも広がり、私たちのふるさと青森県の素晴らしさを体感できる津軽三味線が多くの人々を魅了し続けていくことを、誠に嬉しく、そして、誇りに思います。

文化芸術は、人々の心を豊かにし、日常に彩を加えるとともに、生活に潤いと安らぎを与えてくれるものです。青森県では、昨年3月に策定した「青森県文化芸術推進計画」に基づき、文化芸術の継承・発展に努めるとともに、「青森県ならではの文化芸術の魅力や価値を生かしながら、「魅力ある青森県」の実現を目指して、人づくり、環境づくり、地域づくりに取り組んでいるところです。

こうした中、津軽三味線の継承と普及のための演奏技術の向上及び活動交流の機会として、本大会が開催されますことは誠に意義深く、私たちが誇りとするふるさと文化芸術を次の世代へつなぎ、さらに発展させていく大きな力になるものと確信しています。

本大会に御出演の皆様には、日頃の修練の成果を存分に発揮し、世界一の栄冠を目指して、その技を競い、会場の皆様を魅了する素晴らしい演奏を披露されることを期待しています。

また、青森県は、十和田湖・奥入瀬溪流や世界自然遺産「白神山」に代表される美しく雄大な自然、世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の三内丸山遺跡をはじめ、多くの文化的資源に恵まれており、ここ弘前では日本一の桜を御覧いただくことができます。皆様には、この機会にぜひ、本県の豊かな自然や歴史・文化に触れるとともに、おいしい海の幸・山の幸を御堪能いただければ幸いです。

結びに、津軽三味線のますますの御隆盛と、御出演の皆様の一層の御活躍、そして御来場の皆様様の御健勝をお祈りし、お祝いの言葉といたします。

ごあいさつ



弘前市長 櫻田 宏

弘前が誇るさくらの季節に、今年も津軽三味線世界大会が当市において盛大に開催されますことは誠に喜ばしく、心から歓迎を申し上げます。

津軽三味線の歴史と伝統を継承し、発展させていくことを目的として行われている本大会が四十一回目を迎える、今では世界中の奏者が腕を競い合う場となり進化し続けておりますことは、大会関係者の皆様のご努力の賜物であり、深く敬意を表する次第であります。

当市では、令和三年九月に策定した「弘前市文化芸術振興計画」に基づき、藩政時代より脈々と続く文化の薫り高い「文化都市弘前」として、文化芸術をさらに育てていくため、文化芸術団体等の皆様とともに各種施策に取り組んでいくところであります。

演奏者の皆様におかれましては、津軽三味線の文化と技術の継承をこれからも支えていただき、国内外に津軽三味線の魅力を発信してくださるようお願いを申し上げます。

また、ご来場の皆様には、会場でしか味わうことのできない、魂のこもった個性豊かな生の演奏をお楽しみいただきたいと思います。

今年、白神山地が世界自然遺産登録三十周年の節目を迎えることから、関係自治体等と連携し誘客促進を図るほか、四月からは、JR東日本と一般社団法人CleanPEONY津軽による、津軽観光キャンペーン「ツガル ツナガル」を展開しております。これは、青森県の津軽圏域十四市町村に特化したキャンペーンで、期間中は各地の観光スポットにおいて、期間限定イベントや特別体験をご用意し、これまであまり注目されていなかった魅力ある地域資源も取り入れながら津軽地域全体で多くの皆様をお迎えしております。ご来場の皆様にも是非足を運んでいただき、魅力あふれる「津軽」を体感していただきますようお願い申し上げます。

結びに、本大会の開催にあたりご尽力いただきました津軽三味線世界大会実行委員会並びに関係者の皆様に、深く感謝を申し上げますとともに、津軽三味線世界大会の今後ますますのご発展と大会出場者の皆様のご健闘を祈念申し上げます。歓迎の挨拶といたします。

◆ 津軽三味線世界大会 審査員 ◆

津軽三味線奏者  
木乃下流 家元

木乃下 真市

津軽三味線奏者  
津軽三絃道武乃會 会主

工藤 武

津軽三味線奏者

竹田 傑

津軽三味線和三絃会 会主

渋谷 和生

第十一回日本民謡大賞

後藤 紫心きよこ

生田流正派邦楽会 大師範  
箏曲三絃教室教授

木庭袋 靖子

特別ゲスト審査員  
長谷川三絃会 会主

長谷川 裕二

【唄付伴奏部門】

〈津軽民謡歌手〉

〈唄付伴奏A級〉

第六十二代青森県民謡王座

高田 透

第六十五代青森県民謡王座

高橋 律圭

〈唄付伴奏B級〉

第五十四代青森県民謡王座

かす み

第五十九代青森県民謡王座

芦田 由香里

第六十三代青森県民謡王座

西塚 淳子

第六十四代青森県民謡王座

本間 愛音

〈司会〉

アップルウエーブ株式会社  
アナウンサー

近藤 志織

※敬称略

※都合により審査員、出演者の変更  
の場合もあります。

第15回全日本津軽三味線競技会

2023年7月30日(日)

名古屋大会

出場者募集中 5月31日必着

名古屋大会事務局 ☎052-846-8080





【一日目】

《ジュニアC級》

- 1、吉川真己 (宮城県)
- 2、小林 陽 (埼玉県)
- 3、大高一敏 (神奈川県)
- 4、平田承太郎 (青森県)
- 5、木村 蒼 (秋田県)
- 6、濱川悠音 (鹿児島県)
- 7、岩田仁穂花 (東京都)
- 8、西本真一朗 (石川県)
- 9、徳田二夢 (岩手県)
- 10、入矢修策 (東京都)
- 11、須藤雅道 (青森県)
- 12、布川凌蓮 (宮城県)
- 13、嵯峨泉稀 (秋田県)
- 14、石澤悠乃進 (青森県)
- 15、岩田美智花 (東京都)
- 16、菊池郷平 (岩手県)
- 17、福士あみな (宮城県)

《シニアC級》

- 18、鈴木大悟 (茨城県)
- 19、伊藤千夏 (宮城県)
- 20、小野寺舞夢 (宮城県)
- 21、能戸悠成 (石川県)
- 22、木藤 然 (東京都)
- 1、小室陽子 (埼玉県)
- 2、柴原源吾 (富山県)
- 3、成田嘉紀 (青森県)
- 4、辻野雅香 (三重県)
- 5、工藤 諭 (青森県)
- 6、笹沼直信 (千葉県)
- 7、壘 昌美 (新潟県)
- 8、木村 洋 (北海道)
- 9、内田恵美子 (佐賀県)
- 10、奥田喜代美 (大阪府)
- 11、成瀬則昌 (岐阜県)
- 12、柴田雅朗 (大阪府)

《グループB》

- 13、岡野 巧 (愛知県)
- 14、佐藤正治 (山形県)
- 15、清野久美子 (新潟県)
- 16、清水ひろみ (新潟県)
- 17、松島光子 (埼玉県)
- 18、磯崎美由紀 (北海道)
- 19、本田利枝 (神奈川県)
- 20、大谷部年未 (神奈川県)
- 21、岩下佐代子 (東京都)
- 22、山室有史 (岡山県)
- 23、澤木利子 (神奈川県)
- 24、酒井敏彦 (石川県)
- 25、森口隆信 (和歌山県)
- 26、大杉夕子 (大阪府)
- 1、集
- 2、木村善幸流津軽三味線道
- 木村善幸 ほか4名
- 中原正人 ほか5名

3、亀甲会 和nagomi

横井大和 ほか5名

4、翠

古川弥音 ほか5名

5、チーム恵美乃助

徳田恵美 ほか5名

6、チーム響宴

【五所川原第一高等学校】

小田川礼奈 ほか7名

7、津軽三味線響

野田涼平 ほか5名

8、Sakuramochi

有沢大樹 ほか6名

9、獅子道

穴戸俊信 ほか8名

10、浩寿会

高橋浩寿 ほか6名

11、騒(うんじやめぐ)

【五所川原第一高等学校】

木村優希奈 ほか7名

12、津軽三絃秀栄会

木田林秀栄 ほか6名

13、木乃下三絃会

松橋礼香 ほか9名

14、津軽三味線 小林座

小林申帖 ほか8名

### 《グループA》

1、津軽三味線集団弦音巴

久多見 駿 ほか12名

2、加藤流三絃道藤秋会

加藤訓泰 ほか20名

3、早稲田大学津軽三味線愛好会

三津 巴  
才賀尉江 ほか32名

### 《ミドルC級》

1、鶴岡龍介 (神奈川県)

2、松下久子 (神奈川県)

3、久米知子 (佐賀県)

4、且 裕美 (大阪府)

5、小林清美 (東京都)

6、工藤幸子 (青森県)

7、北田美穂子 (大阪府)

8、大坪 慈 (神奈川県)

9、田村晶子 (大阪府)

10、高山更咲 (東京都)

11、若林美佐子 (神奈川県)

12、奥 洋子 (奈良県)

13、山本 香 (大阪府)

14、後藤 衛 (山形県)

15、谷田照子 (群馬県)

16、山川君恵 (愛知県)

17、佐々木清春 (岩手県)

18、宇野桂子 (千葉県)

19、桜井いずみ (静岡県)

20、那須野悦子 (埼玉県)

21、干場昭代 (富山県)

22、中島昌二 (埼玉県)

23、政 千栄子 (神奈川県)

24、中川由紀子 (滋賀県)

25、村上美智子 (長野県)

26、戸塚丈晴 (静岡県)

27、馬場 誠 (福島県)

28、工藤純市 (青森県)

29、小泉珠恵 (大阪府)

30、青山健太郎 (群馬県)

31、大文字秀明 (富山県)

32、江崎加奈 (神奈川県)

33、井野克彦 (群馬県)

34、倉部さとみ (岩手県)

35、澤田成華 (東京都)

36、中川武志 (滋賀県)

37、加藤訓敦 (秋田県)

販売・修理メンテナンス

三味線  
本体

撥  
パチ

備品

三味線.com青森

まずはこのアプリをダウンロード▶



三味線.com青森



## 《唄付伴奏B級》

- 1、岩本 進 (岩手県)
- 2、高山更咲 (東京都)
- 3、小池教之 (埼玉県)
- 4、木村 洋 (北海道)
- 5、小室陽子 (埼玉県)
- 6、佐藤正治 (山形県)
- 7、小野寺佑香 (青森県)
- 8、成瀬則昌 (岐阜県)
- 9、佐藤裕治 (秋田県)
- 10、岡野 巧 (愛知県)
- 11、佐々木航平 (秋田県)
- 12、松島光子 (埼玉県)
- 13、小泉珠恵 (大阪府)
- 14、井野克彦 (群馬県)
- 15、青山健太郎 (群馬県)
- 16、谷田照子 (群馬県)
- 17、酒井敏彦 (石川県)
- 18、山室有史 (岡山県)
- 19、畑 庫治 (京都府)

## 【二日目】

### 《ユースC級》

- 20、寺崎達也 (大阪府)
- 21、葛西優斗 (青森県)
- 22、西田和永 (宮城県)
- 23、神 愛皓 (大阪府)
- 24、加藤訓健 (岐阜県)
- 25、塚本隼也 (東京都)
- 26、猪狩航平 (千葉県)
- 27、染谷美里 (神奈川県)
- 28、遠藤百恵 (北海道)
- 29、嵯峨泉稀 (秋田県)
- 30、小野寺舞夢 (宮城県)
- 31、能戸悠成 (石川県)
- 1、森 俊章 (神奈川県)
- 2、大高 時 (神奈川県)
- 3、岩崎飛鳥 (東京都)
- 4、豊島紀一郎 (東京都)

- 5、佐藤佳菜江 (千葉県)
- 6、小野 純 (埼玉県)
- 7、小野寺佑香 (青森県)
- 8、附田賢哉 (青森県)
- 9、栗原未希 (埼玉県)
- 10、日吉泰佑 (神奈川県)
- 11、山谷希世香 (青森県)
- 12、千々岩慈音 (福岡県)
- 13、坂下義季 (青森県)
- 14、久多見 駿 (東京都)
- 15、木村 響 (青森県)
- 16、加藤大基 (秋田県)
- 17、能渡桃彩 (青森県)
- 18、木村光惺 (青森県)
- 19、房野衣一紅 (宮城県)
- 20、川原珠実 (長崎県)
- 21、竹内朱里 (青森県)
- 22、伊藤星也 (東京都)
- 23、CAREY Kirsten (USA)
- 24、葛西優斗 (青森県)
- 25、勝又妃南乃 (山梨県)

- 26、伊香早苗 (青森県)
- 27、三室有里絵 (大阪府)
- 28、小幡祐子 (東京都)
- 29、緑川美果 (新潟県)
- 30、石澤晴太郎 (青森県)
- 31、山田靖子 (神奈川県)
- 32、村上大樹 (宮城県)
- 33、蒲田みずき (青森県)
- 34、山本祐佳好 (埼玉県)
- 35、塚本 鷹 (埼玉県)
- 36、郝 翼田 (東京都)
- 37、毛内仁斎 (青森県)
- 38、柴田啓輔 (神奈川県)
- 39、柯 宇駿 (埼玉県)
- 40、野波夏恋 (神奈川県)
- 41、岩田桂菜 (東京都)
- 42、下口輝晴 (埼玉県)
- 43、勝又悠匠 (東京都)
- 44、富士 奏 (宮城県)
- 45、西田和永 (宮城県)
- 46、塚本隼也 (東京都)



## 《個人B級》

- 1、都築月江 (愛知県)
- 2、小池教之 (埼玉県)
- 3、横井大和 (大阪府)
- 4、大野恵莉子 (東京都)
- 5、齋藤大雅 (青森県)
- 6、柰原 茜 (東京都)
- 7、野口 新 (東京都)
- 8、横田 匡 (埼玉県)
- 9、多田 愛 (三重県)
- 10、畑 庫治 (京都府)
- 11、古林昭久 (岐阜県)
- 12、鈴木 徹 (千葉県)
- 13、寺崎達也 (大阪府)
- 14、Jose Luque (スペイン)
- 15、神 愛皓 (大阪府)
- 16、久徳真理絵 (北海道)
- 17、大角哲也 (宮城県)
- 18、穴戸俊信 (東京都)
- 19、白江伸也 (熊本県)

- 20、間野綾子 (三重県)
- 21、佐藤智恵美 (岩手県)
- 22、江島由梨 (栃木県)
- 23、猪狩航平 (千葉県)
- 24、福田一穂 (青森県)
- 25、有沢大樹 (新潟県)
- 26、佐々木泰世 (秋田県)
- 27、八月朔日健太 (青森県)
- 28、阿部 愛 (新潟県)
- 29、染谷美里 (神奈川県)
- 30、遠藤百恵 (北海道)
- 31、古川弥音 (青森県)
- 32、鈴木臣吾 (愛知県)
- 33、大石真弓 (神奈川県)
- 34、渡辺庄亮 (北海道)
- 35、大田原知草 (宮城県)
- 36、廣瀬 蘭 (愛知県)
- 37、遠藤隼人 (神奈川県)
- 38、才賀尉江 (埼玉県)
- 39、須藤彩羽 (青森県)

## 《唄付伴奏A級》

- 40、須賀行亮 (埼玉県)
- 41、陳 治宇 (千葉県)
- 42、飯田華那 (大阪府)
- 43、進藤裕太 (青森県)
- 44、口出智太郎 (石川県)
- 45、佐藤竜雅 (岩手県)
- 46、濱川愛奈 (鹿児島県)
- 47、岩田晴行 (群馬県)
- 48、三林七菜 (三重県)
- 49、瀧本正浩 (千葉県)
- 50、大塚健太郎 (岐阜県)
- 1、大野恵莉子 (東京都)
- 2、岩田晴行 (群馬県)
- 3、横田 匡 (埼玉県)
- 4、福田一穂 (青森県)
- 5、徳田恵美 (大阪府)
- 6、阿部 愛 (新潟県)

## 《個人A級》

- 7、澤田響紀 (神奈川県)
- 8、濱川凜音 (鹿児島県)
- 9、石角怜那 (宮城県)
- 10、西村孝樹 (大阪府)
- 11、山川 拳 (宮城県)
- 12、口出智太郎 (石川県)
- 13、棚瀬敬太 (栃木県)
- 14、牧野太紀 (静岡県)
- 15、多田智大 (滋賀県)
- 16、佐藤竜雅 (岩手県)
- 17、川上浩市 (千葉県)
- 1、草場悠平 (愛知県)
- 2、内田 光 (長崎県)
- 3、成田茂倅 (埼玉県)
- 4、加藤訓煌 (鹿児島県)
- 5、藤原 翼 (岩手県)
- 6、澤田響紀 (神奈川県)

- 24、多田智大 (滋賀県)  
 23、棚瀬敬太 (栃木県)  
 22、大塚晴也 (静岡県)  
 21、加藤訓泰 (岐阜県)  
 20、牧野太紀 (静岡県)  
 19、山川拳 (宮城県)  
 18、小島康平 (東京都)  
 17、川上浩市 (千葉県)  
 16、石角怜那 (宮崎県)  
 15、中原正人 (東京都)  
 14、濱川凜音 (鹿児島県)  
 13、相澤裕斗 (青森県)  
 12、浅井里絵 (宮城県)  
 11、加藤栄正 (愛知県)  
 10、成田貴紀 (青森県)  
 9、川崎愛実 (東京都)  
 8、徳田恵美 (大阪府)  
 7、西村孝樹 (大阪府)

伝 統 の 心 と 技 を  
 ◆ 邦楽器専門店 ◆  
**たまや楽器店**  
 ※お求め易い分割払いをご利用ください。  
 福島県いわき市平鎌田字岸88-2 TEL (0246) 21-4976

**津軽三味線教室**  
 日本民謡三絃道 佐々木孝流  
 総師範 小平 孝 宮  
 ※初心者歓迎 毎日午前9時30分から  
 (三味線は無料でお貸しします)

**はんこ 印刷**  
**ネームプレート**  
**表札**  
**横断幕**  
**ポスター**

**有限会社 三照堂**  
 大町店/営業部 〒036-8006 青森県弘前市南大町2丁目2番3号  
 TEL (0172)34-9111(代) FAX (0172)35-8854  
 一番町店 〒036-8201 青森県弘前市一番町15番地  
 TEL (0172)32-3031(代) FAX (0172)38-1331

製造販売 本べっ甲撥 三味線 尺八 太鼓 張替え 修理

**本べっ甲撥**

一丁から  
注文製作承ります

有限会社



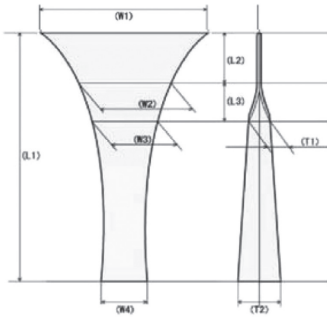
羅漢果『美声』

- ★唄う前に飲むとノドの調子がよくなります!
- ★お電話一本で発送します
- ★1箱 1,200円(税別)



当日大会会場にて  
展示即売いたします

〒133-0055  
東京都江戸川区西條崎1-6-2  
TEL03-3678-6470 FAX03-3678-6487  
ホームページ <http://www.kaihodo.com>



**三味線・和楽器・修理製造販売**

**三味線のまとはば**

**(株)くらふす**

〒417-0802  
静岡県富士市今宮619-13  
TEL 0545-21-5859

〒989-3202  
宮城県仙台市青葉区中山台4丁目1-6  
TEL 0227-03-3503

本皮張替特価中!!

ホームページ <http://syamisen-net.com/>



**弘前  
津軽屋 三味線店**

《当日展示・販売致します》

- ・津軽三味線販売
- ・三味線小物
- ・三味線修理
- ・皮張り替え
- ・中古三味線・中古撥
- ◆津軽塗
- ◆こぎん刺し



Instagram

〒036-8186  
青森県弘前市大字富田二丁目7番地3  
TEL 0172-40-2007 FAX 0172-32-3677

製造元 津軽三味線21  
MADE IN TSUGARU

- ID S.tsugaru1000
- tsugarushamisen21
- 弘前津軽屋 三味線店



コロちゃん

**三味線人工皮 風音 かざね**

1. 湿気乾燥に強く、突然破れることはありません。
2. 皮の表面はサラサラで、撥の減りは気になりません。
3. よく鳴り、サワリもしっかり効き、カンバリの音がします。
4. 打感がやわらかく、指や手首に優しい。

風音の動画↓



表面張替 27500円(税込)より / 両面張替 38500円(税込)より

みやび企画内 三味線専門店 東や 電話 0532-62-9896

〒440-0834 愛知県豊橋市飯村北2丁目7-10

三味線 風音

検索

THE TO-O NIPPO PRESS

# 東奥日報

## 東奥日報社

本社：青森市第二問屋町3丁目1-89  
 弘前支社・五所川原支局・黒石支局・鯉ヶ沢支局・つがる支局・八戸支社  
 十和田支局・むつ支局・三沢支局・野辺地支局・三戸支局・五戸支局  
 東京支社・大阪支社・仙台支社



地域と共に時代を超えて。

りんごの剪定鋏せんていばさみは、りんご栽培が日本に導入された明治時代に誕生しました。りんごと共に海外から持ち込まれた園芸用の鋏を参考に、先人たちが改良を重ね、りんご剪定鋏の元を作り上げたと言われています。この鋏が剪定技術を飛躍的に向上させ青森県は日本一のりんご生産地となりました。そこには、地域と共に時代を超えて未来を切り拓いてきた青森県人の知恵と逞たくましさがあったのです。



津軽三味線が聞ける店

# あいや



ホームページ

## 津軽居酒屋

- 営業時間 17:00～23:00 (ラストオーダー22:30)
  - 定休日 不定休 (祭り期間中は休まず営業致します)
- 青森県弘前市大字富田2丁目7-3  
 もしもし (0172) 32-1529  
 ふあつくず (0172) 32-3677  
<https://www.shibutanikazuo.com>

特定建設業・一級建築士事務所

誠意と技術の  株式会社マルノ建築設計

代表取締役 野澤 武

〒036-8363 青森県弘前市大字袋町52  
 TEL. 0172 (35) 4567  
 FAX. 0172 (33) 8814  
 URL <http://www.marunokenchiku.co.jp>  
 E-mail [admin@marunokenchiku.co.jp](mailto:admin@marunokenchiku.co.jp)

品質ISO 9001  
 環境ISO14001  
 認証取得

営業時間 17:00～23:00  
 定休日 日曜・月曜・祝日

大阪市中央区千日前1-8-20高橋ビル3階

TEL 06-6212-7575



Instagram



Homepage



公式LINE  
(ご予約はこちらです)



## 第11回記念 津軽三味線津軽民謡全国大会

～ 日本の真ん中フェスティバル in びわ湖 ～ フェスティバル公演同時開催

日時：2023年11月24日(金) 動画部門審査・津軽三味線甲子園スーパーシニア部門  
 11月25日(土)・26日(日) 津軽三味線・津軽民謡部門

津軽三味線・津軽民謡全国大会  大会の最新情報はホームページをご覧ください。

NPO法人日本伝承芸能舞台芸術振興会 津軽三味線津軽民謡全国大会 in びわ湖実行委員会  
 〒529-1811 滋賀県甲賀市信楽町江田164-2 事務局：山口晃義 携帯 090-4304-5343

# 津軽三味線歴代A級チャンピオン

04年	03年	03年	01年	二〇〇〇年	00年	二〇〇〇年	98年	97年	95年	92年	91年	90年	88年	86年	85年	84年	82年	
女性部門	女性部門	女性部門	女性部門(二連覇)	二〇〇〇年記念 山田千里杯	02年(三連覇)	女性部門	99年女性部門(二連覇)	99年(三連覇)	96年(二連覇)	94年(三連覇)	特別企画 山田千里杯 91年(十周年)01年(二十周年)		89年(二連覇)	87年(二連覇)			83年(二連覇)	
松橋礼香	笹川皇人	村富満世	中村春子	木下伸市	松田隆行	塙智恵	成田里織	進藤正太郎	上妻宏光	渋谷和生	渋谷和生	橋本和彦	渋谷和生	竹田傑	木下伸市	岡田修	長峰健一	佐藤通弘

22年	21年	19年	19年	18年	16年	15年	14年	13年	11年	10年	10年	09年	09年	07年	07年	06年	05年	04年
		女性部門		女性部門	18年男性部門(三連覇)	17年(三連覇)	女性部門	15年(三連覇)	13年女性部門(三連覇)	女性部門	12年(三連覇)	女性部門		08年女性部門(二連覇)	08年(二連覇)	女性部門	女性部門	06年(三連覇)
中村滉己	矢吹和仁	駒田早代	菅野優斗	浅井里絵	山中信人	柴田愛	木田亜矢	葛西頼之	柴田佑梨	白藤ひかり	柴田雅人	柴田佑梨	笹川皇人	白藤ひかり	柴田雅人	松橋礼香	長谷川裕香理	浅野祥



# 2022 第40回記念 津軽三味線世界大会 入賞者・受賞者一覧

## 《男性A級》

1	チャンピオン	中村 滉己	神奈川県	315.4
2	準チャンピオン	牧野 太紀	静岡県	314.3
3	3位入賞	菅野 優斗	北海道	314.2
4	4位入賞	織江 響	宮城県	313.9
5	5位入賞	中村 祐太	静岡県	313.2
	敢闘賞	棚瀬 敬太	栃木県	312.6
	敢闘賞	大塚 晴也	静岡県	312.4
	敢闘賞	小島 康平	東京都	311.5

## 《個人B級》

1	チャンピオン	眞田 優太	兵庫県	232.6
2	準チャンピオン	佐藤 竜雅	岩手県	232.4
3	3位入賞	飯田 華那	大阪府	231.8
4	4位入賞	口出 智太郎	石川県	231.6
5	5位入賞	染谷 美里	神奈川県	231.3
6	6位入賞	有沢 大樹	新潟県	231.0
7	7位入賞	廣瀬 蘭	愛知県	230.4
	敢闘賞	古川 弥音	青森県	230.2
	敢闘賞	猪狩 航平	千葉県	230.2

## 《団体A》

1	優勝	早稲田大学津軽三味線愛好会三津巴	東京都	226.3
2	準優勝	木乃下三絃会	東京都	225.0
3	金賞	津軽三味線集団弦音巴	神奈川県	224.9

## 《団体B》

1	優勝	集	東京都	231.3
2	準優勝	想	青森県	225.4
3	金賞	五所川原第一高等学校A	青森県	225.2
	敢闘賞	五所川原第一高等学校B	青森県	222.0
	敢闘賞	七つ森三絃会	岩手県	221.8
	敢闘賞	獅子道	東京都	219.1
	敢闘賞	Sakura mochi	新潟県	219.0

## 《唄付伴奏A級》

1	優勝	中村 祐太	静岡県	383.5
2	準優勝	中村 滉己	神奈川県	383.4
3	金賞	口出 智太郎	石川県	381.8
	敢闘賞	織江 響	宮城県	381.5
	敢闘賞	佐藤 竜雅	岩手県	381.5
	敢闘賞	牧野 太紀	静岡県	381.5

## 《唄付伴奏B級》

1	優勝	佐藤 晶	青森県	375.9
2	準優勝	多田 智大	滋賀県	374.9
3	3位	小野寺 舞夢	宮城県	374.8
4	4位	佐藤 裕治	秋田県	373.3
5	5位	成田 建男	青森県	373.0
	敢闘賞	染谷 美里	神奈川県	372.8

## 《ジュニアC級》

1	優勝	篠原 好輝	奈良県	234.1
2	準優勝	多田 智大	滋賀県	232.4
3	3位入賞	小野寺 舞夢	宮城県	232.1
4	4位入賞	千葉 音紘	北海道	232.0
	敢闘賞	福士 あみな	宮城県	229.8
	敢闘賞	菊池 郷平	岩手県	229.6

## 《ユースC級》

1	優勝	藤澤 悠生	岩手県	236.6
2	準優勝	西田 和永	宮城県	226.3
3	3位入賞	須藤 彩羽	青森県	226.1
4	4位入賞	勝 又悠匠	山梨県	225.7
5	5位入賞	毛内 仁斎	青森県	225.5
6	6位入賞	濱谷 瑞希	北海道	225.2
7	7位入賞	北沼 真紅	北海道	225.1
8	8位入賞	遠藤 隼人	神奈川県	224.4
	敢闘賞	阿部 愛	新潟県	223.9
	敢闘賞	森山 そら	千葉県	223.9

## 《ミドルC級》

1	優勝	佐藤 智恵美	岩手県	222.6
2	準優勝	澤田 成華	東京都	222.4
3	3位入賞	倉部 さとみ	岩手県	222.0
4	4位入賞	中島 昌二	埼玉県	221.7
5	5位入賞	江崎 加奈	神奈川県	221.2
	敢闘賞	中川 武志	滋賀県	219.7
	敢闘賞	工藤 純市	青森県	219.1

## 《シニアC級》

1	優勝	成田 建男	青森県	233.1
2	準優勝	森口 隆信	和歌山県	228.5
3	3位	澤木 利子	神奈川県	227.9
4	4位	大谷部 年未	神奈川県	227.6
	敢闘賞	磯崎 美由紀	北海道	226.1

# ◆大会スタッフ◆

相談役  
陸奥新報社株式会社 代表取締役社長

三上 知見

相談役  
株式会社 A.T.V. 青森テレビ弘前支社長

白戸 恵美子

顧問  
日本善行会東北地区理事弘前支部長

本間 操

顧問  
第十三代青森県手踊り名人

森 久子

顧問  
第十七代青森県手踊り名人

工藤 悦子

名誉委員長  
山田流津軽三味線会長

長峰 健一

名誉審査委員長  
弘前学院大学客員教授

笹森 建英

〈実行委員会〉

実行委員長

小島 伸陽

副委員長

佐川 博

工藤 武

山口 晃義

審査委員長

木乃下 真市

広報企画委員長

渋谷 和生

会計

石井 美也子

実行委員

遠藤 昌宏

五十嵐 清勇

太田 伸廣

小山内 薫

〈スタッフ〉

花田 洋子

井上 清美

鈴木 淳子

成田 建男

高橋 公範

工藤 純市

成田 嘉紀

## ご来場の皆様へ注意事項とご協力のお願い

第41回記念津軽三味線世界大会の開催に際して「感染の予防、拡散防止」を最優先し細心の注意を払います。開催にあたりご来場の皆様には下記項目のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

### ■ご来場にあたってのご協力のお願い

- ・混雑しない、密にならないように人と人が触れ合わない程度の距離を確保してください。
- ・検温で37.5度以上の発熱がある方、および風邪症状のある方はご入場をご遠慮いただきます。
- ・入場時の手指の消毒や場内での手洗い励行などにご協力をお願いいたします。
- ・会場に到着する以前に、既に発熱・咳・全身痛等の自覚症状がある場合、体調がすぐれない場合は、無理をなさらずご来場をお控えください。
- ・館内の大ホールおよび管理棟でのご飲食は禁止です(館内カフェレストラン除く)。  
飲食は1Fロビー、2Fホワイエ共有スペースにて密集しない状態でご利用ください。
- ・発生したゴミは購入先の店舗に処理して頂くか、自身にて持ち帰りください。
- ・会場内で体調の異変を感じた場合は、公演中でもご遠慮なくお近くのスタッフにお声がけください。
- ・その他、会場内外にて、別途感染防止のための指示を出させていただくこともございますので、ご協力よろしくをお願いいたします。

### ■主催者の対策

- ・主催者スタッフは全員マスクを着用いたします。
- ・会場入口や場内に消毒液を設置いたします。
- ・受付にてご来場者様に対し非接触型体温計で検温させていただきます。
- ・会場内の換気対策を行います。
- ・ソーシャルディスタンス確保の実施と注意喚起を行います。

以上、ご利用者の皆様の健康の安全・安心確保のために各注意事項の厳守をお願い申し上げます。